

リー・クアンユーの遺産と ポスト・リー時代を迎えたシンガポールのゆくえ

中京大学国際英語学研究科国際英語学専攻2015年度シンポジウム

開催趣旨：本年2015年はシンガポール独立50周年にあたり、かつ奇しくもポスト・リー時代の幕開けの年となりました。この機会にシンガポールの発展を振り返るとともに、「国父」リー・クアンユー亡き後のシンガポールのゆくえについて、シンガポール研究の第一人者を招き、シンポジウムを開催します。



スケジュール

基調講演「ポスト・リー時代のシンガポールの政治と社会」

田村慶子(北九州市立大学教授)



報告①「ポスト・リー・クアンユーの経済と文化制度」

川崎賢一(駒澤大学教授)



報告②「人材育成の視点から見るシンガポールの教育の現状と未来」

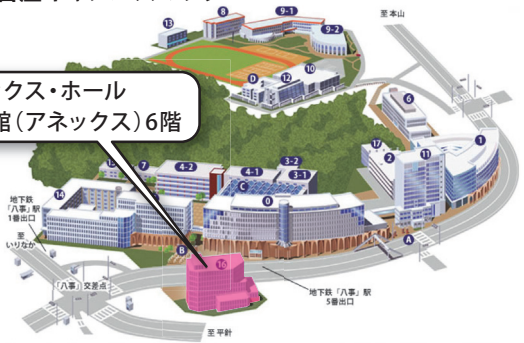
SIM Choon Kiat(昭和女子大学准教授)



パネル・ディスカッション

名古屋キャンパスマップ

アネックス・ホール
16号館(アネックス)6階



日時：**2015年7月10日(金)**
15:00～17:00

会場：中京大学名古屋キャンパス
アネックス・ホール
16号館(アネックス)6階 **入場無料**

(地下鉄名城線「八事駅」5番出口方面に出るエスカレーター手前の「アネックス出口」の16号館直結エレベーターでG階へ。一度外に出て、正面玄関より入館。)

司会・連絡先：奥村みさ(中京大学国際英語学研究科教授) mokumura@lets.chukyo-u.ac.jp

当日参加歓迎。準備の都合上、事前予約が望ましい。